

質問

回答

ROVにQRコードの読み込み機能を実装して 報告用紙に記入してもよいでしょうか？ QRコード画像の提出も必要ですか？

同点の場合の取り扱いとして、「QRコードを見つけた時間が早い方を上位とする」となっています。時間はこちらから提供するタブレットの 時間記録で判定します。ですので、読み込み機能実装報告の場合は その読み取った時間が不明となります。実装する分には、構いませんが 判定は、タブレットのデータにて行います。

会場の操作者用テントは大会側で用意してもらえると理解していますが？

運営側にて用意します

会場でトランシーバを使用した相互連絡は、OKでしょうか？

ROV競技については、海底探査作業をイメージしており、操作者が、機体に装備したカメラやセンサ等からの情報を基に対象物を探すことを前提としています。しかしながら、競技が難し過ぎることを考慮して、操作テント前にいる ケーブル調整者が自らの視覚で得た情報をもとに操作者に助言することは許可しております。状況を高い位置から俯瞰する者が、ケーブル調整者を介して操作者に 位置情報を与える状況は、海底探査作業の趣旨を逸脱するため望ましくないとの判断から、競技中のトランシーバ使用を不可としています。

質問

回答

フリー部門は各チームが演技を行うとありますが、演技内容に制限はなく参加者が自由に決めるということでしょうか。また競技エリアはAUV競技部門のエリア内で行うとありますが、エリア全域で演技を使って行う必要はありますか？

演技内容自体には、制限ありません。
また、エリア全域を使う必要はありません。
(使っても構いませんが)
採点内容が技術力と実現力ですので
コンセプトに沿った演技を実現・達成できていることを
アピールしていただければと思います。

フリー部門の機体の操作はどの位置から行いますか。
また操作位置から機体までの距離が最大でどの程度離れますか？

AUV準備エリアの陸側から操作して、SG区域から演技開始します。

機体までの距離ですが
AUVの競技エリアを使用しますので、最大70m+
20m(AUV準備エリア)となります。

ドローンを製作しておりまして、
競技の際、飛ばしたいと考えていますが、飛行可能なのでしょうか？

ドローンの飛行は、宜野湾漁港が人口集中地区となっており、
国土交通省の許可が必要です。
なお、申請はこちらでなく各競技者側で申請する必要があります。
国土交通省のサイトをご参照して、申請してください。

質問

回答

AUV部門の競技内容について質問なのですが、コースの領域枠に沿って設置しているブイの場所はGPSなどで運営側からデータなどが送られてくるのでしょうか？

AUV部門のコース領域枠に関しましては、あくまでも目安になります。そのため、ブイの場所はGPSなどによる測量はいたしません。11/11土曜日の練習航行の際に設置されているものをご確認ください。

AUV部門の安全帯は、大会側が用意していただけるのでしょうか？

安全帯については、各チームがルールの範囲内で用意してください。

荷物の配送にかかる最終確認ですが、10日に17:00まで必着で宜野湾マリン支援センターの方はご対応いただけるのでしょうか？対応できる場合でも配送業者に何か伝えておくべき内容があれば教えてください。また、沖縄発のほうですが、12日の15:30~17:00までに宜野湾マリン支援センターに来て欲しいと伝えておりますが、遅れた場合に駐車場等で荷物を持った状態で待てるかどうか

10日、マリン支援センター、17時必着でOKです。12日もOKです。

質問

フリースタイル部門にエントリーしておりますが、外部電源の使用ができませんでしょうか？ バッテリーで動作を試みているのですが、少し不具合があり、外部電源でしか動作しないかもしれません。24V 電流5アンペア前後ですので100W前後になるかと思われます。

回答

ガイドブックのP54「テント配置図」の右下あたりの「AUV FREE 控え用」のテントにコンセントを用意していますのでそこから、使用可能です。